

## ◆スタッフ番号の自動採番機能が追加されました

【設定>システム設定一覧】画面にて、スタッフ番号の自動採番設定ができるようになりました。「無効」「有効」で選択することができ、「有効」の際には以下のように設定ができます。

「無効」「有効」を選択

番号前に付けたい文字を入力します。  
例)  
東京支店 Tokyo  
大阪支店 Osaka など

### スタッフ番号の自動発番に関する設定

説明

設定値

スタッフ番号自動発番機能の利用

無効  有効

【例】自動発番設定一覧 ※次に発行される連番は、現在番号+1です。

設定ID	名称	先頭付加文字	連番部分			
			現在番号	先頭ゼロ埋め	桁数	
1	自動発番 1		2019122030009	<input checked="" type="radio"/> しない <input type="radio"/> する		使用中
2	自動発番 2	a	7	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	5	使用中
3	東京支店自動採番	tokyo	104	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	4	使用中
4	関東自動採番	k	0	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	4	使用中
5	東海自動採番	t	0	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	4	削除
6	港自動採番	m	100002	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	6	使用中

設定を追加



戻る 確認

【拠点管理> 拠点一覧】画面にて、どの拠点にどの自動発番を紐づけるかを選択できます。

拠点編集

戻る 確認

拠点コード	1001
拠点名	港支店_自動採番
郵便番号	1060032 × ※ハイフンを除いて入力してください。 ※都道府県、市区町村、町域までが補完されます。
都道府県	東京都
市区町村	港区
町域	六本木
番地	1-1-1
ビル等	
電話番号	03-1111-2222
メールアドレス	
有効/無効	<input type="checkbox"/> 無効とする
URL	
スタッフ番号発番設定	港自動採番



【会員管理> 会員登録】画面にて、紐づけた拠点を選択し登録すると、以下のようにスタッフ番号が発番されます。

会員登録

スタッフ自動発番を「有効」にし、紐づけた拠点を選択するとこのように『自動採番』の文字が出ます

確認

拠点情報

登録拠点 港支店\_自動採番

スタッフ番号 自動採番

仮パスワード ※【会員ステータス】仮登録選択時の必須項目

得意先

得意先事業所

アプリ用（編集不可）会員ID

海山商事基幹システム会員ID

大阪産業クラウドシステム会員ID

検索結果  就業・未就業を表示する

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 >>

	会員ID ▼	氏名	氏 (カナ)	名 (カナ)	スタッフ番号	アピールスキル
   	33615	港	はちろう		m100003	

## 会員登録

確認

### 拠点情報

登録拠点

スタッフ番号

仮パスワード  ※【会員ステータス】仮登録選択時の必須項目

得意先

得意先事業所

アプリ用（編集不可）会員ID

海山商事基幹システム会員ID

大阪産業クラウドシステム会員ID

### 基本情報

顔写真



※画像領域をクリックして画像を選択、または、画像領域に画像をドロップしてください。  
※画像が切り替わった後に確認ボタンを押して、更新を完了させてください。  
※JPEG,GIF,PNGが使えます。

氏名  名

氏名 (カナ)  名

性別  女性  男性  未入力

生年月日  年  月  日

郵便番号  ※ハイフンを除いて入力してください。  
※都道府県、市区町村、町域までが補完されます。

都道府県

市区町村

町域

番地

マンション名等

電話番号

携帯電話

PCメールアドレス  ※【会員ステータス】仮登録選択時の必須項目

携帯メールアドレス  ※【会員ステータス】仮登録選択時の必須項目

会員ステータス

仮登録時に登録案内メールを送信する  送信しない  送信する

会員ステータス「仮登録」で登録案内メールを「送信する」を選択した場合、CROSS STAFFでスタッフ番号の自動採番をした上でメールが送られます。

届いたメールには、自動採番されたスタッフ番号が記載されているので、その番号を使用しログインを行っていただきます。

【会員管理> 会員登録】画面の表示のされ方は以下となります。

会員登録

確認

拠点情報

登録拠点  
〒--

スタッフ番号  ※【会員ステータス】仮登録・本登録選択時の必須項目

仮パスワード  ※【会員ステータス】仮登録選択時の必須項目

得意先

得意先事業所

アプリ用（編集不可）会員ID

海山商事基幹システム会員ID

大阪産業クラウドシステム会員ID

自動採番：有効  
拠点：紐づいていない

会員登録

確認

拠点情報

登録拠点  
港支店 自動採番

スタッフ番号  ※【会員ステータス】仮登録・本登録選択時の必須項目

仮パスワード  ※【会員ステータス】仮登録選択時の必須項目

得意先

得意先事業所

アプリ用（編集不可）会員ID

海山商事基幹システム会員ID

大阪産業クラウドシステム会員ID

自動採番：無効  
拠点：「無効」を選択している  
ので、自動採番なし

会員登録

確認

拠点情報

登録拠点  
港支店 自動採番

スタッフ番号  自動採番

仮パスワード  ※【会員ステータス】仮登録選択時の必須項目

得意先

得意先事業所

アプリ用（編集不可）会員ID

海山商事基幹システム会員ID

大阪産業クラウドシステム会員ID

自動採番：有効  
拠点：紐づいている

「有効」「無効」の変更は、CROSS STAFFをログアウト→ログインすると切り替わります。

【設定> システム設定一覧】 数字の表示のされ方は以下となります。

スタッフ番号の自動発番に関する設定						
説明	設定値					
スタッフ番号自動発番機能の利用	<input type="radio"/> 無効 <input checked="" type="radio"/> 有効					
自動発番設定一覧 ※次に発行される連番は、現在番号+1です。						
設定ID	名称	先頭付加文字	現在番号	連番部分		
				先頭ゼロ埋め	桁数	
1	自動発番 1		2019122030009	<input checked="" type="radio"/> しない <input type="radio"/> する		使用中
2	自動発番 2		7	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	5	使用中
3	東京支店自動採番	tokyo	0	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	4	使用中
4	関東自動採番	k	0	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	4	使用中
5	東海自動採番	t	0	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	4	削除
6	港自動採番	m	100003	<input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	6	使用中

設定を追加

通常→tokyo0001

tokyo0001～tokyo0100作成したとします。  
tokyo0002・tokyo0004削除。→0002・0004の数字が空く。

現在番号を「0→1」に変更の上、新しくスタッフを登録。  
上記で削除したtokyo0002の数字が改めて採番される。  
次いでもう1人登録した時、通常であれば次はtokyo0003であるが、既にtokyo0003は使用済のため、tokyo0100の次のtokyo0101が採番される。この時、tokyo0004はまだ空いたまま。  
現在番号にて「1→3」と変更すると、3 + 1で、且つ空いているtokyo0004が採番される。  
ただし、tokyo0005は既にあるので次の採番はtokyo0102になる。

上記設定ID：3 を例として

### 【自動採番設定】

通常：先頭付加文字 + 現在番号(記載されている番号 + 1の数字)が採番されます。

空いているスタッフ番号が「現在番号 + 1」のものであれば作られるが、「現在番号 + 1」のものが既に使われていた場合(上記でいうと「tokyo003」は既にあるのでは)は、最大番号が採番されます。